

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成27年1月15日(2015.1.15)

【公開番号】特開2014-4736(P2014-4736A)

【公開日】平成26年1月16日(2014.1.16)

【年通号数】公開・登録公報2014-002

【出願番号】特願2012-141220(P2012-141220)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年11月26日(2014.11.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項10】

前記不良検出手段は、前記読み取りデータと閾値とを比較して吐出不良のノズルを検出する比較手段を備えた請求項2から9のいずれか1項に記載の画像記録装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項15

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項15】

前記テストチャートデータ生成手段は、前記テストチャートデータと前記画像データとをマージするマージ処理手段を備えた請求項1から14のいずれか1項に記載の画像記録装置。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

テストチャートデータ生成手段は、テストチャートデータと画像データとをマージするマージ処理手段を備えてもよい。この場合、マージ処理手段は、画像データにおける相対移動の方向の下流側にテストチャートデータをマージすることが好ましい。これにより、不良ノズルを精度良く検出することができる。